

「認知症共生社会に向けた製品・サービスの効果検証事業」における取り組み

2023年3月10日

NECソリューションイノベータ株式会社

イノベーション推進本部

海津 美和

製品・サービスの概要

認知症共生社会に資すると考えたポイント

実現したい世界

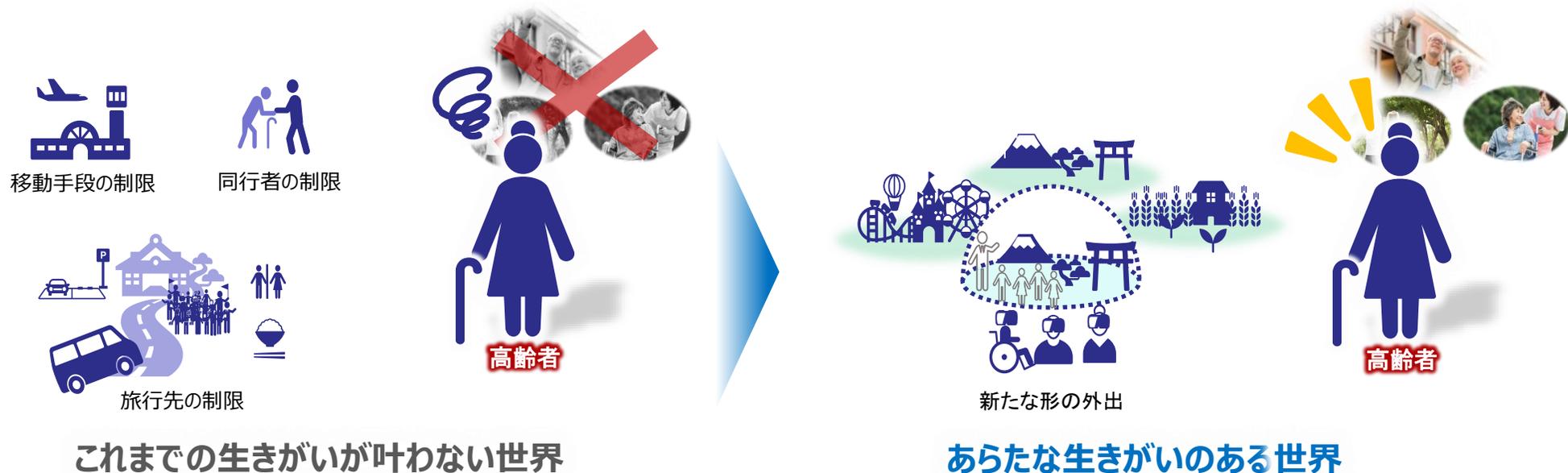
叶わない いきがい を
あらたな いきがい に 変えられる社会



本サービスを通して実現したい世界感

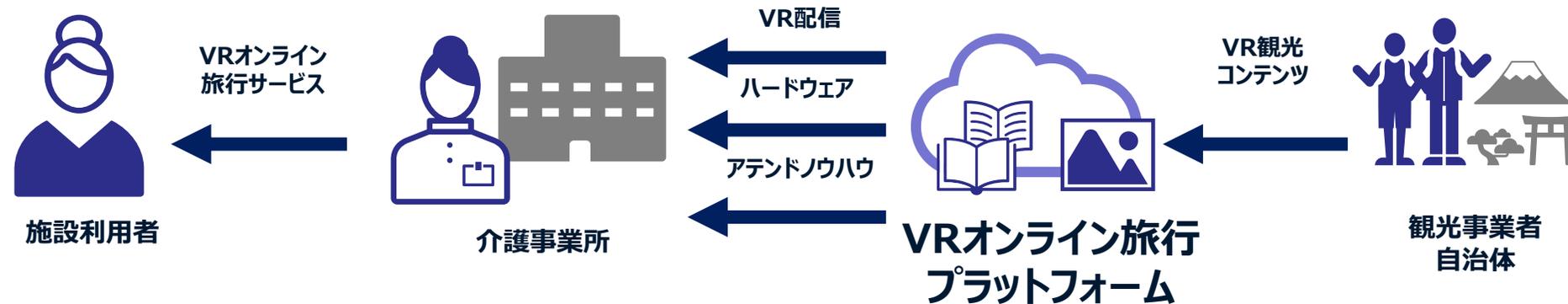
ふたたび始めたいいきがい 旅行 に着目

認知症の方にとって移動は不安で怖いもので、外出にあたって大きな障壁となっている。移動の障壁を取り除き 新たな形の「外出」としてオンライン旅行サービスを提供することで、実現困難な当事者の希望を叶えられる社会を実現したい。



サービス概要

認知症当事者・高齢者向けに介護事業者を通じて
VRオンライン旅行サービスを提供します



なぜ介護事業所向けなのかというと…

旅行を諦めている高齢者の方は**介護事業所に通っている**ケースが多い
普段から接点のある**介護事業者のサポート**によって**安心して参加**
介護事業所のスタッフ・仲間と参加することで**楽しさが増す**

VRオンライン旅行の狙い

旅を通じて コミュニケーションの場 を提供

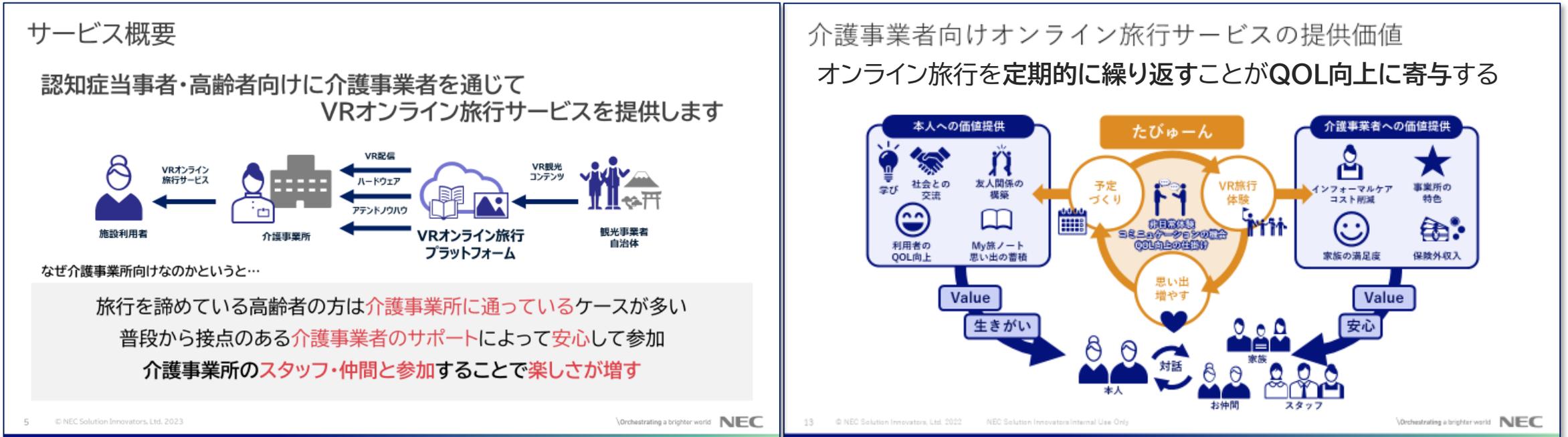


未来に楽しみをつくる・思い出を積み重ねる好サイクルを実現し
認知症当事者の **QOL向上** を実現する

実証内容 実証を通じて得られた成果

効果検証事業概要

- ◆ 認知症当事者に対して 介護事業者を通じてVRオンライン旅行サービスを提供し、QOLの向上によりインフォーマルケアコストを低減させることを仮説とし、その効果を検証を行いました



■ 本事業における実証ポイント

- 利用者のニーズ検証とQOL向上効果、認知機能に対する影響
- 介護事業所での事業性評価
- 観光事業者における事業性評価

効果検証 概要

1年目・2年目:効果検証準備フェーズ

検証目的

主要研究項目である利用者のQOL向上の効果を統計的に示すために必要な「定量指標の選定」「サンプリング数の算定」を行う

検証方法

- 検証期間 : 2か月間
- ツアー回数: 2回
- 被験者数 : **16名**
- 検証方法
数値の測定のみ

- 検証期間 : 5か月間
- ツアー回数: 5回(月一回)
- 利用者数 : **50名**
- 検証方法
介入ありなし群のランダム比較試験

検証結果

2か月と短期間であったが、QOL指標に改善傾向が見られた

- ランダム比較試験の結果、介入のあり・なしにおいてQOL向上の効果を確認
- 計測に有効な指標としてEQ-5D5Lを選定
- 試験結果の効果量より、本サービスにおける目標効果量を設定し、サンプリング数110人を決定

3年目:効果検証フェーズ

主要研究項目である利用者のQOL向上の効果を示す

- 検証期間 : 5か月間
- ツアー回数: 5回(月一回)
- 利用者数 : **110名**
- 検証方法
介入ありなし群のランダム比較試験

VR旅行体験を行った群についてEQ-5D5L、QOL(主観)が向上J-ZBI8が減少する傾向が見られた

指標分析からの考察

QOL 関連指標は認知症の度合いに関わらず上昇

QOL-AD(主観) VR旅行5回体験後 **+10%**

健康に関連した生活の質に加え **心の内面の状態** も見るQOL-AD(主観)で上昇がみられたことから、VRオンライン旅行は **認知症当事者の活力や気力の上昇** により影響を与えた可能性があると言える。



インフォーマルケアコスト 関連指標は軽度の方で大幅低減

J-ZBI 8 VR旅行5回体験後・認知症軽度層のみ **-55%**

介護負担を示すJ-ZBI8は **数値が低い方が介護負担が低い** 事を示す指標である。VRオンライン旅行体験によって他者との関りが増すことで **スタッフとのコミュニケーションが円滑** になり、介護負担が低減したと考えられる。**コミュニケーションが取れる認知症軽度の方への介護負担低減** により影響を与えた可能性があると言える。

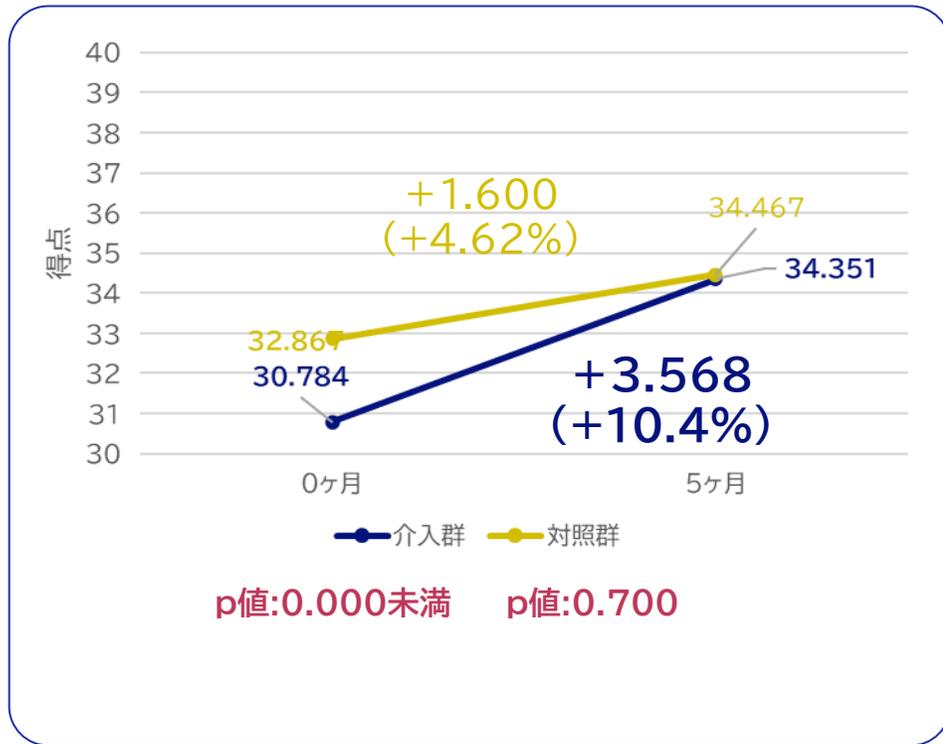


効果検証結果

QOL-AD(主観)

・得点 高 = 生活の質 高
※認知症疾患に特化した QOL 尺度

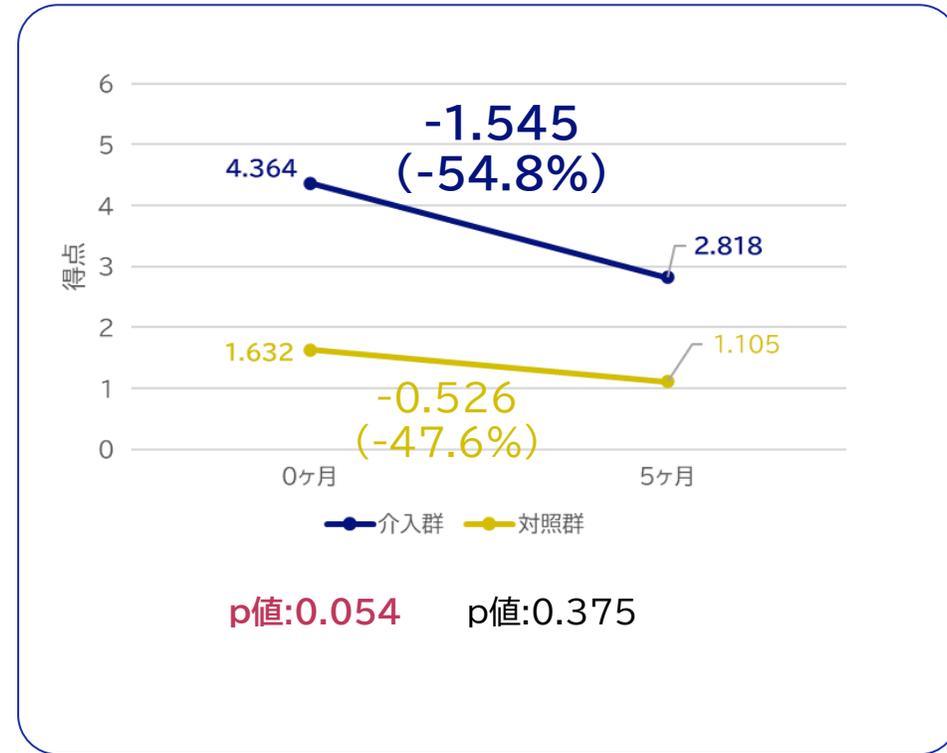
全体
介入群 37名 対照群 45名



J-ZBI 8

・得点 低 = 介護負荷 低

軽度層
介入群 11名 対照群 19名



観察からの考察

認知症当事者の方に想像を上回る変化が生まれた



普段は一人で静かに過ごされている方が、滝の映像に手を伸ばし「ああ、風を感じますね」と気持ちよさそうにお話して下さい、最後には来月もよろしく願いしますと私の手を握って下さった。

VRオンライン旅行をきっかけ他者と関わるようになり、お散歩の時に「〇〇さん、もうちょっと頑張って歩きましょう」と他人を気遣う事が増えた。

旅のしおりを大切に持ち帰り、ご自宅で何度もしおりを見返しご家族にVRオンライン旅行のお話をする事で家族との会話が増えた。

社会実装に向けた展望

社会実装にむけて

私たちが直接サービス提供することで社会実装できるのか？



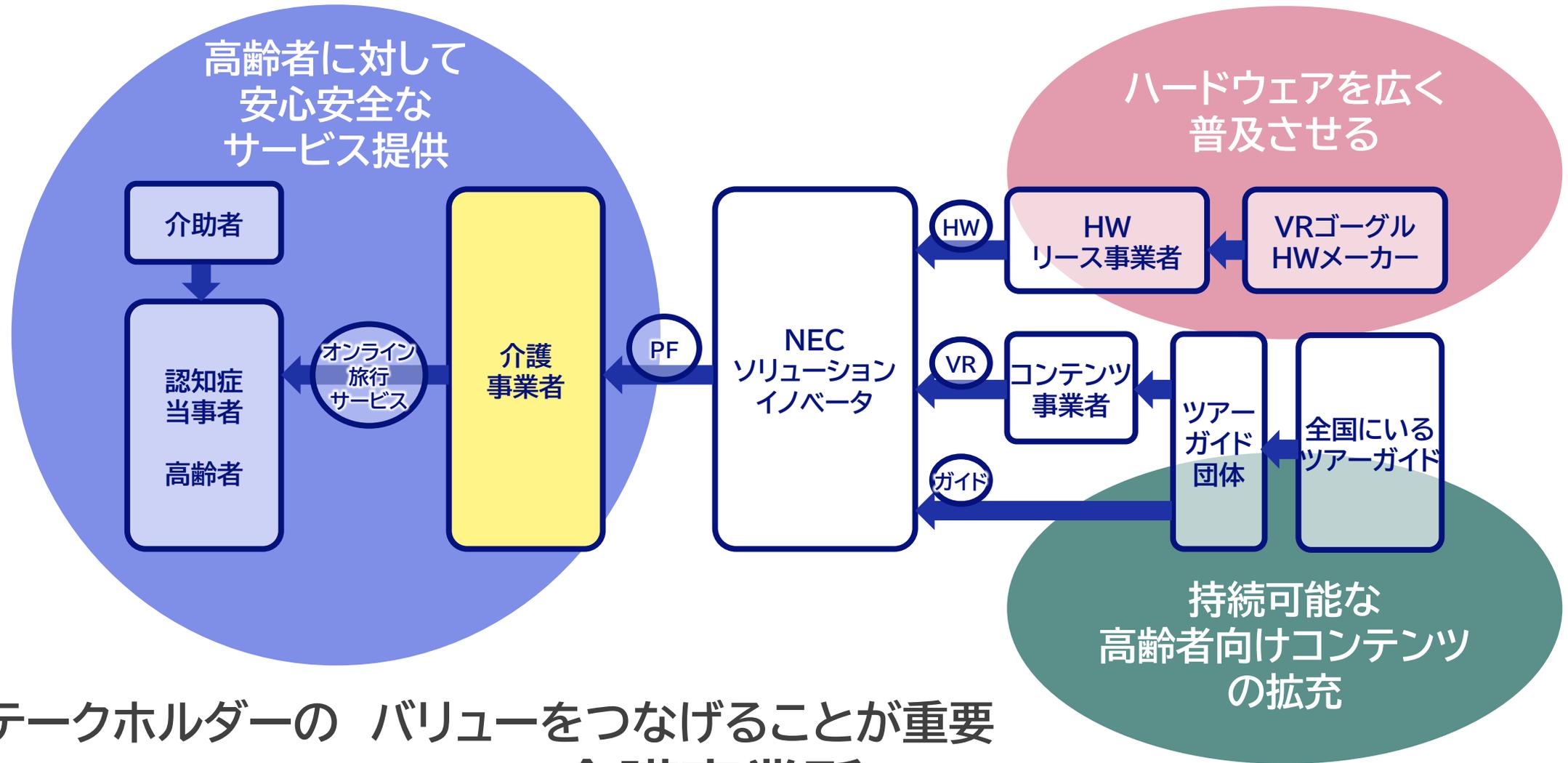
社会実装におけるポイント

ハードウェアを広く
普及させる

持続可能な
高齢者向けコンテンツ
の拡充

高齢者に対して
安心安全な
サービス提供

社会実装にむけて 事業のポイントと目指すバリューネットワーク

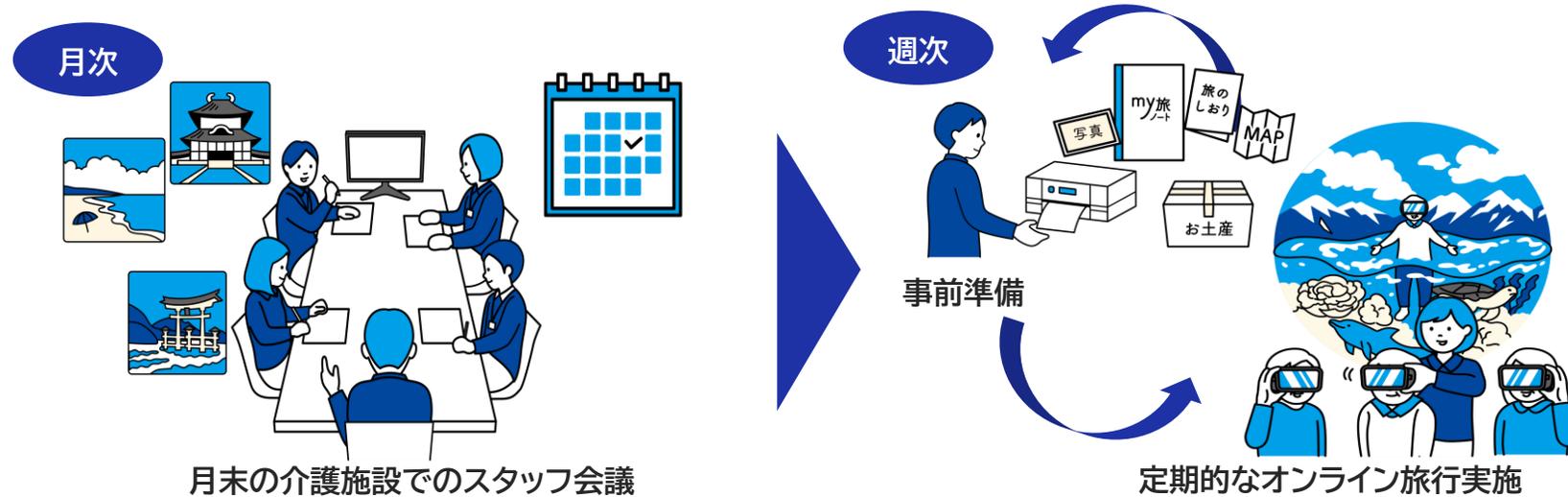


ステークホルダーの バリューをつなげることが重要
バリューネットワークの 肝は 介護事業所

介護事業所での自立したサービス運営の実現

介護事業所にとっての価値を提供するとともに

介護スタッフが業務の一環として行える業務支援の仕組みを提供



ツアー予約



ツアー準備



ツアー実施



専用
ポータル

介護事業所での事業性検証の様子

- ◆ 2023年1月～3月 兵庫・大阪で事業展開する豊泉家グループにて有償販売の実証実験を実施中
 - 介護事業所の方々が自発的にアイデアを出し合いVRオンライン旅行サービスを活用したイベントを企画・実施。参加費(3,000円～10,000円)をお支払いいただき、有償イベントとして実施。
 - 大いに盛り上がるイベントとなりました。



介護事業所での自立的な運営が見えてきました！

さいごに

認知症当事者の方のご感想

認知症当事者の方から素敵なお言葉をいただきました

体験してないけど、しているようだった。神秘的な場所でめったに行かれる所でなく、行ったことはないけど心の底に懐かしい思いをした。やっぱり日本人の原点を見たようでした。昔の小さい頃を懐かしみ楽しかった。もっと見たかったです。

体操と皆でのおしゃべり心から皆の心に残ることがおなじであったのがとても嬉しかった。本当にありがとうございます。富士山を忍野の野村から見た山の頂上に雪を頂いた姿がなんとも言えない美しさだった。茅葺の家があるきぎがすばらしくとても穏やかで美しいと心からため息が出る程よかった。

アンケート自由記述より抜粋

認知症の方・高齢者の方に 楽しみの選択肢があふれる世界を 作っていきます



いつかを、 いまに、 変えていく。

すべては、いつか実現したい未来を描くことから始まる。

NECソリューションイノベータは、
お客様価値を最大化するシステムインテグレータとして、
まだ見ぬサービスを生み出すバリュー・プロバイダとして、
めざす未来をともに描き、創っていききたい。

いつかを、いまに、変えていく。

私たちは常に挑戦していきます。

\Orchestrating a brighter world

NEC